

## 編集後記

「環境と経営」の第2号をお届けします。それぞれの論考は、従来とはかなり異なった新しい視点が加わり、本誌の特色が表われているのではないのでしょうか。

「環境」問題は、決して一過性の流行ではありませんし、自然環境保護対策だけでもありません。私個人としては、「環境」は社会環境と自然環境とのリンケージとして捉え、近ごろ世界を震撼させている数々の出来事、たとえば、核実験、宗教狂団、信金破綻等々は、所詮、人間の欲望に始発した政治エゴ、企業エゴの所産であると考えます。何故、人間は、かくも愚かなのでしょうか。民主主義、成熟社会、開放経済の進行という美名の下で、深刻な「環境」危機が待ち構えているようです。

そのような意味合いにおいて、本誌は、磐田を情報発信基地として、さまざまな制約に屈することなく、子々孫々に引き継ぎうる「環境」造りに貢献できる理論と政策の構築と啓蒙に努力するよう自戒しております。諸賢の一層のご指導と、ご叱正を切に御願います次第です。

1995年10月 木下 昭 記

### 編集委員（順不同）

北 見 俊 郎   小 林 達 夫   上 西 順 子  
木 下        昭   松 本 幸 男

## 環境と経営 第2号

1995年10月

発行者 北 見 俊 郎  
静岡産業大学経営学会  
静岡県磐田市大原 1572-1  
TEL : 0538-37-0191 (代)

編集者 木 下        昭

印刷者 佐 藤 一 二  
印刷所 (有)英和出版印刷社  
東京都北区中里 2-7-7  
TEL : 03-5394-4856